



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーエイ

コード番号 4766 URL <http://www.pa-co-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤博敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部良一

TEL 03-5803-6318

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	868	27.0	34	△53.8	52	△38.2	33	△60.1
25年12月期第2四半期	683	12.9	74	0.6	85	9.7	84	△5.5

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 30百万円 (△65.4%) 25年12月期第2四半期 88百万円 (△3.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	3.15	—
25年12月期第2四半期	7.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	1,378	1,020	73.4	94.09
25年12月期	1,315	990	74.6	91.33

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 1,011百万円 25年12月期 982百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
25年12月期	—	0.00	—	0.00	円 銭	0.00
26年12月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
26年12月期(予想)	—	—	—	5.00	円 銭	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	38.7	240	65.2	250	44.0	230	33.0	21.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	11,229,800 株	25年12月期	11,229,800 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	476,804 株	25年12月期	476,206 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	10,753,234 株	25年12月期2Q	10,754,362 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかながら回復基調で推移いたしました。国内では、金融・財政政策による経済の好循環が作用し始めたことから、雇用や所得環境が徐々に改善されており、消費増税による景気へのマイナスの影響を加味しても、景気の拡大が見られました。

このような事業環境の下、東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域での主力事業である無料求人情報誌「ジョブポスト」及びスマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」の広告収入が順調に推移いたしました。また、新たな収益事業の領域拡大として、平成26年1月に株式会社ハローコミュニケーションズ（新聞折込求人紙とフリーペーパー「おしごとハロー」の編集・発行）の株式を100%取得し、連結子会社化したことにより業容が拡大いたしました。

東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域における求人需要回復及び新たな取組みの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高868百万円（前年同四半期比27.0%増）、当社無料求人情報誌の設置店数の拡大及び連結子会社である株式会社ハローコミュニケーションズの発行エリア拡大に伴う売上原価（印刷代及び折込代）の増加、また営業強化のための人員の採用に伴う販売費及び一般管理費の増加等により営業利益34百万円（前年同四半期比53.8%減）、経常利益52百万円（前年同四半期比38.2%減）、四半期純利益33百万円（前年同四半期比60.1%減）と前年同四半期と比べ増収減益となりました。

### 情報サービス事業

情報サービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は776百万円（前年同四半期比27.5%増）となりました。

情報サービス事業におきましては、東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域において無料求人情報誌「ジョブポスト」、新聞折込求人紙とフリーペーパーの「おしごとハロー」を編集発行しております。また、スマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」の提供、スマートフォンをメインデバイスとした求人サイト「Jobee（ジョビー）」を、「固定課金型」及び「成果課金型」のサービスで提供しております。

無料求人情報誌「ジョブポスト」及び新聞折込求人紙とフリーペーパーの「おしごとハロー」並びにスマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」及びスマートフォンをメインデバイスとした求人サイト「Jobee（ジョビー）」では、顧客ニーズに即したサービスを提供するとともに、各地域の営業人員の採用を積極的に進めることで競争力の強化を推進してまいりました。

### 人材派遣事業

人材派遣事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は91百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

我が国人材サービス業界を取り巻く環境は、景気が緩やかに回復していることから、新規求人を中心に有効求人倍率が上昇するなど雇用情勢は着実に改善してきておりますが、一方で、製造・介護業界などでの人手不足は深刻化しており、派遣スタッフの確保が次第に厳しい状況になってきております。

このような景況感の改善を受けて受注が回復し、積極的な営業活動と派遣スタッフの確保に努めることで、サービス業や製造業を中心に受注が増加いたしました。また、働く人々にも焦点をあて、派遣スタッフに対するフォローの強化及び登録説明会の開催等により、登録スタッフ本人の希望に沿った就業機会を提供する施策を実施しております。

### その他事業

特記事項はありません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,378百万円となり、前連結会計年度末と比較して62百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金44百万円及び株式会社ハローコミュニケーションズの連結子会社化によるのれん24百万円の増加等があった反面、繰延税金資産8百万円の減少等によるものであります。一方、負債合計は357百万円となり、31百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金23百万円及び未払消費税等の増加等によるその他流動負債9百万円の増加等によるものであります。また純資産合計は、四半期純利益の計上などにより30百万円増加して、1,020百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、当社無料求人情報誌「ジョブポスト」の設置店数の拡大及び連結子会社である株式会社ハローコミュニケーションズの発行エリア拡大に伴う売上原価（印刷代及び折込代）の増加、また営業強化のための人員の採用に伴う販売費及び一般管理費の増加等がありました。第3及び第4四半期連結会計期間においては、当第2四半期連結累計期間の先行投資による競争力の強化を実施することで、収益基盤の拡大を図ってまいります。

平成26年8月7日に開示いたしましたとおり、当第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。現時点では通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後の経営環境の変化により、業績予想の修正の必要性が生じた場合、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	907,080	900,105
受取手形及び売掛金	128,548	173,040
原材料及び貯蔵品	71	20
繰延税金資産	73,657	65,339
その他	23,821	24,899
貸倒引当金	△2,607	△3,330
流動資産合計	1,130,572	1,160,074
固定資産		
有形固定資産	54,391	64,637
無形固定資産		
のれん	—	24,091
その他	13,261	15,732
無形固定資産合計	13,261	39,824
投資その他の資産	117,774	113,736
固定資産合計	185,426	218,198
資産合計	1,315,999	1,378,272
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,931	59,063
短期借入金	160,000	166,180
未払法人税等	22,363	10,990
その他	96,132	105,951
流動負債合計	314,427	342,185
固定負債		
長期借入金	—	7,716
退職給付引当金	3,736	543
資産除去債務	6,030	6,077
その他	1,582	1,130
固定負債合計	11,348	15,467
負債合計	325,776	357,653
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	514,068	514,068
資本剰余金	550,525	550,525
利益剰余金	△20,609	13,309
自己株式	△71,183	△71,312
株主資本合計	972,800	1,006,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	876	△900
為替換算調整勘定	8,413	6,096
その他の包括利益累計額合計	9,289	5,196
少数株主持分	8,133	8,832
純資産合計	990,223	1,020,619
負債純資産合計	1,315,999	1,378,272

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	683,957	868,715
売上原価	218,166	327,626
売上総利益	465,790	541,088
販売費及び一般管理費	391,782	506,917
営業利益	74,008	34,171
営業外収益		
受取利息	515	289
受取配当金	62	140
投資有価証券売却益	6,605	4,879
受取手数料	1,974	3,283
助成金収入	3,934	5,952
受取遅延損害額	—	4,800
その他	433	999
営業外収益合計	13,525	20,345
営業外費用		
支払利息	780	957
為替差損	1,196	728
その他	190	44
営業外費用合計	2,167	1,730
経常利益	85,365	52,786
特別利益		
事業譲渡益	10,750	—
特別利益合計	10,750	—
特別損失		
固定資産除却損	—	977
特別損失合計	—	977
税金等調整前四半期純利益	96,115	51,808
法人税、住民税及び事業税	9,982	8,978
法人税等調整額	1,097	8,211
法人税等合計	11,079	17,190
少数株主損益調整前四半期純利益	85,035	34,618
少数株主利益	58	699
四半期純利益	84,977	33,919

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	85,035	34,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136	△1,776
為替換算調整勘定	3,432	△2,316
その他の包括利益合計	3,295	△4,093
四半期包括利益	88,331	30,525
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,273	29,825
少数株主に係る四半期包括利益	58	699



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	96,115	51,808
減価償却費	5,838	7,788
のれん償却額	—	2,676
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,533	678
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	322	△3,193
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,562
受取利息及び受取配当金	△577	△430
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,605	△4,879
受取遅延損害額	—	△4,800
支払利息	780	957
事業譲渡損益 (△は益)	△10,750	—
固定資産除却損	—	977
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,765	△34,828
たな卸資産の増減額 (△は増加)	939	51
仕入債務の増減額 (△は減少)	773	20,798
未払金の増減額 (△は減少)	△3,728	△784
その他	△2,371	△3,504
小計	65,505	31,755
利息及び配当金の受取額	586	445
利息の支払額	△777	△874
法人税等の支払額	△2,881	△20,189
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,433	11,136
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△598	△14,355
無形固定資産の取得による支出	△1,870	△1,642
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△60,679	△67,015
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	66,474	52,777
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	2,115
事業譲渡による収入	10,750	—
貸付けによる支出	—	△200
貸付金の回収による収入	4,018	19,403
その他	△3,206	△3,428
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,889	△12,346
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△3,444
長期借入金の返済による支出	—	△936
自己株式の取得による支出	—	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△4,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,116	△1,993
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	80,438	△7,712
現金及び現金同等物の期首残高	623,815	812,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	704,253	804,823

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年1月1日至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サー ビス事業	人材派遣 事業	計				
売上高							
外部顧客への売 上高	609,025	74,932	683,957	—	683,957	—	683,957
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	840	387	1,227	—	1,227	△1,227	—
計	609,865	75,319	685,185	—	685,185	△1,227	683,957
セグメント利益又 は損失（△）	199,250	539	199,789	△1,078	198,711	△124,703	74,008

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△124,703千円には、セグメント間取引消去4,317千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△129,020千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サービス事業	人材派遣事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	776,779	91,935	868,715	—	868,715	—	868,715
セグメント間の内部売上高又は振替高	670	—	670	—	670	△670	—
計	777,449	91,935	869,385	—	869,385	△670	868,715
セグメント利益又は損失（△）	168,703	3,847	172,551	△415	172,136	△137,965	34,171

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△137,965千円には、セグメント間取引消去5,112千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△143,077千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。